消費者用製品安全法（乳幼児用玩具）に関する製造・輸入・流通（卸し）・販売事業者において必要となる対応について

製造事業者（国内）・輸入事業者

ST制度での対応

<p>1. 事業届出</p> <ul style="list-style-type: none"> 届出事項：事業者名等、型式区分（公表対象） （製造事業者）工場又は事業場（名称・所在地） （輸入事業者）製造事業者（氏名/名称・住所） 損害賠償措置（被害者1人あたり1千万円以上かつ年間3千万円以上） （特例）ブランド企業による事業届出 工場届出不要 	<p>STマーク制度で対応可 （PL賠償補償共済（1億円）に加入）</p>
<p>2. 製品に講ずる措置</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品の技術基準適合（届出事業者名の表示を含む。） 対象年齢の使用年齢基準への適合 製品に子供PSCマークを表示 「対象年齢」「その他の使用に関する注意の文言」を表示 損害賠償保険の手当 	<p>「ST2025」適合で可 「ST2025」適合で可 STマーク制度で対応可</p>
<p>3. 検査記録の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 記録する事項 特定製品の区分、構造・材質・性能の概要 検査方法、検査結果 等 3年間保存 	<p>日玩協版検査記録様式案にST検査報告書を添付すれば、記述内容を大幅に簡略できる</p>
<p>4. 経産省（NITE）による立入検査</p> <ul style="list-style-type: none"> 義務履行等の状況を示す資料 届出書の写し、製品の検査記録、表示の現物（画像可） 	<p>検査記録にST検査報告書を添付すれば、記述内容を大幅に簡略できる</p>

卸事業者

乳幼児用玩具での「子供PSCマーク」表示の確認

（基本、小売事業者と同じ。）

小売事業者

乳幼児用玩具での「子供PSCマーク」表示の確認

地方自治体による立入検査
（「業務の状況」を調査：具体的には「子供PSCマーク」の確認）

（子供PSCマークの無い乳幼児用玩具については、行政担当者が、それが施行日前に製造・輸入したものであることを確認する必要があるため、仕入日の判る伝票等を保管しておく。
販売店で製造・輸入日の確認が難しければ、当該製品のメーカー等に対して行政担当者が確認を行うこともある。）